

北朝鮮が核実験

北東アジア緊迫 朝鮮中央通信が発表

【北京＝城内康伸】北朝鮮国営の朝鮮中央通信は九日正午前、「わが国の科学研究部門は同日、地下核実験を安全かつ成功裏に行った」と伝えた。また、「今回の核実験は放射能漏れや同様の危険が全くないことが確認された」とした。事実とすれば、北朝鮮の核実験は初めて。

懸念される最悪のカードを北朝鮮が切り出したことで北東アジア情勢は深刻な危機を迎え、国際社会は新たな対応を迫られることになった。昨年



前線視察の途中、金剛山の毘盧峰に登り、朝鮮人民軍の李明秀（左端）、玄哲海の両大將と話し合う金正日総書記（右）。視察日は不明、朝鮮中央通信が先月14日に報じている＝朝鮮通信

十一月以降暗礁に乗り上げてきている核問題をめぐる六カ国協議の在り方も、根本的な見直しを迫られるのは必至だ。聯合ニュースによると、韓国政府当局者は北朝鮮北東部の咸鏡北道の花台郡地域で九日午前十時三十六分に地震波が検知されたと述べた。ロイター通信によると、韓国の青瓦台（大統領官邸）は北朝鮮でマグニチュード（M）3・58から3・7の地震を感知したことを明らかにした。

2006年10月9日発行